

記入例とご注意

(※申請書は5年用と10年用があります)

ただし、旅券の記載事項に変更がある方、査証欄に余白のなくなった方で現在の旅券と有効期間が同一の旅券を申請する場合は残存有効期間同一用となります。

- 黒・濃い青色のボールペン又は黒インクで記入してください。(サインペン又は消えるインクを使用したペンは使用不可)
- 機械で読み取りますので、折ったり、汚したりしないでください。
- 記入ミスをした場合は、修正液等を使わずに二重線で抹消して訂正してください。ただし、所持人自署の訂正はできません。

漢字で書く場合 ローマ字で書く場合 幼児等ひらがなで書く場合

〈所持人自署の例〉

万代 彦	Wataru Bandai	ばんだいわたる
------	---------------	---------

所持人自署
サインとして、そのまま旅券に転写されます。必ず申請者本人が署名(サイン)してください。

(代理記名について)
申請者が未就学の乳幼児又は身体の障害等で署名が困難な場合には、次の順位で代筆ができます。

- ① 法定代理人
- ② 配偶者
- ③ 渡航の同行者(付添人)

その場合、点線より上の枠内に申請者の氏名を記入し、点線より下の枠内に記入者の氏名及び申請者との関係を記入してください。

〈代理記名の例〉

万代 ひかり
万代 幸子(母)代筆
Hikari Bandai
by S. Bandai (Mother)

署名として良くない例

枠からはみ出しているもの

Wataru Bandai

同じ所を二度書いているもの

万代 彦

インクが薄かったりカスれているもの

万代 彦

新規・切替 一般旅券発給申請書 (5年用)

(18歳未満の申請者又は18歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用)

記入しないでください

受理年月日: 年 月 日 受理番号: 年 月 日 番号

窓口記入欄: 申請者本人の印 確認

有効期間: 5年 発行年月日: 年 月 日 交付年月日: 年 月 日 旅券番号: 年 月 日 番号

写真貼付欄: 写真貼らずにお持ちください。注意: 1. 申請者本人のみ、2. 6ヶ月以内に撮影したもの、3. 正面、無帽、無背景、4. 縦45mm×横35mm、ふちなし。顔は顔頂から顎までが34mm±2mm、*貼付した写真は旅券に転写されます。*裏面に指名を記載してください。

氏名(左詰めで記入): ヨミカタ(カタカナで記入。濁点及び半濁点は同一マス内に「ガ」「バ」等と記入してください。)

姓: パンダイ 名: ワタル

ヘボン式ローマ字: 姓 BANDAI 名 WATARU

性別: 男 生年月日: 年 月 日 年齢: 16歳 出生地: 東京都千代田区霞ヶ関2丁目2番地

所持人自署: 万代 彦

旅券番号: MN5283901 発行年月日: 20010914 西暦で記入

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。BANDAI

この申請書提出する日の年齢: 18歳以上の場合、下欄の()内に「5」と必ず記入してください。私は有効期間が(5)年の一般旅券の発給を希望します。

現住所: 〒950-0078 新潟市中央区万代島5番1号 電話: 025(290)6670

自宅の電話番号・携帯・勤務先を記入してください。090(1234)5678 025(285)5511

日本国内の住所: 〒 新潟市中央区新光町4番1号 氏名: 万代 太一 申請者との関係: 父 電話: 025(280)5101

刑罰等関係: 1. 外国で入国拒否、退去命令又は処罰されたことがありますか。はい いいえ 2. 現在日本国法令により起訴され、判決確定前の状態ですか。はい いいえ 3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。はい いいえ 4. 旅券法違反で有罪となり、判決が確定したことがありますか。はい いいえ 5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を使用して(未遂を含む)、日本国刑法により、有罪となり、判決が確定したことがありますか。はい いいえ 6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。はい いいえ

現在外国の国籍を有していますか。はい いいえ 「はい」の場合、どの国の国籍ですか。アメリカ 取得年月日: 2004年8月21日 どのような方法で取得しましたか。外国籍の父又は母の子として出生 外国籍の父又は母として出生 外国人との婚姻又は養子縁組 帰化申請又は国籍取得届出

官庁コード: 03 13条 10 別名併記 14 海外確認 0A 別人 0C 解職 0E 職権 0H 特例1 0K 特例3

官庁コード欄: 01 別立地域 11 非ヘボン 15 歴外表示 0B 失効 0D その他証明 0G 再作成 0J 特例2

(別記第2号様式) 裏面も記入してください 用紙の大きさはA4

濁点は同じマスに記入してください。(ヨミカタは正確に)

戸籍どおりの字で記入してください。

ヘボン式ローマ字の活字体(大文字)で記入してください。

戸籍どおり記入してください。

必ず申請者本人が記入してください。

住民票どおりの住所を記入してください。

自宅の電話番号・携帯・勤務先を記入してください。

旅行に同行する方以外を記入してください。

該当する□に✓をつけてください。

よく読んで□に✓をつけてください。「はい」に該当する方は必ず事前にご相談ください。別途手続きが必要になります。

■ヘボン式ローマ字について、つぎのものは特に誤りやすいので下記のように記入してください。

し→SHI	ふ→FU	しゃ→SHA	ちゃ→CHA	りゃ→RYA	ぎゃ→GYA	じゃ→JA
ち→CHI	じ・ぢ→JI	しゅ→SHU	ちゅ→CHU	りゅ→RYU	ぎゅ→GYU	じゅ→JU
つ→TSU	きゃ→KYA	しょ→SHO	ちょ→CHO	りょ→RYO	ぎょ→GYO	じょ→JO

撥音: B・M・Pの前に「N」の代わりに「M」をおく (例) なんば → NAMBA ほんま → HOMMA

促音: 子音を重ねる (例) はっとり → HATTORI きっかわ → KIKKAWA

長音: 「O」や「U」は記入しない (例) おおた → OTA ようこ → YOKO

ただし、「O」を含む長音の場合、「H」を入れてパスポート上に表記することもできます。希望の方は窓口へ申し出ください。

(注) 同一の家族内で姓の表記が異なる場合、入国審査時に (例) おおた → OHTA さとう → SATOH

支障が生じることもありますので、姓の表記の選択には (例) こうじ → KOHJI ようこ → YOHKO

ご留意ください。原則、選択後は変更ができません。

この部分は必ず申請者本人が記入してください。記入もれや申請者以外の方が記入した場合は、受付できません。

出発予定日: 令和5年5月1日 ※主要渡航先での滞在期間: 3ヶ月未満 3ヶ月以上

※ 次の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に✓印をつけた上で、下記の渡航目的及び渡航先を記入してください。

① □ 表面の別名併記欄に該当する事項がある場合 ② □ 旅券の二重発給を受けようとする場合

渡航目的(具体的に): ①の場場合は、二重発給が必要な理由も記入

今回の渡航先(渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください)

国名: コード: 最大31文字まで(別名を含む)

旅券面の氏名表記(申請書表面のヘボン式と異なる氏名表記を希望する場合、以下の氏名表記欄にローマ字活字体大文字で記入してください。(姓と名のどちらか一方の場合もあります)。また、別名併記を希望する場合、戸籍上の氏名に続けて、前後を括弧で囲んで、括弧の中に別名を記入してください。)(別名併記の記入例: GANBU(TANAKA))

(姓): 最大31文字まで(別名を含む)

(名): 最大31文字まで(別名を含む)

注: 旅券面への表記可能な文字数は姓・名・スペース合わせて37文字(別名併記を除く)までです。記号(・〜など)や、数字(日付など)等は記入できません。但し、別名併記の()は記入可。

外務大臣 殿 令和〇年〇月〇日

在外大使 総領事 殿

法定代理人(親権者、後見人など)署名

(本人確認欄) (1点での書類) 日本国旅券 運転免許証 個人番号カード 船員手帳 海技免状 頻繁所持

(2点必要な書類) 健康保険証 国民健康保険証 船員保険証 非営利法人(任意)の資格証明書など

(3点必要な書類) 介護保険証 印鑑登録証明書及び実印 後期高齢者医療被保険者証 その他写真付きの身分証明書

本人確認欄: 本人 代理

官公庁記載欄: 非ヘボン 別名併記 長音表記

証明資料名() 理由()

予定が決まっていな場合は、「未定」と記入してください。

申請者が未成年者、成年被後見人の場合は、法定代理人(親権者又は後見人)が署名してください。

申請書類等提出委任申出書 代理人が提出する場合は、必ず記入してください。(法定代理人が提出する場合は記入不要です。)

申請者記入 点線より上の部分は、必ず申請者本人が記入してください。

引受人記入 点線より下の部分は、代理人(引受人)が連絡先及び生年月日を記入してください。

申請書類等提出委任申出書 (法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です)

私は旅券法第3条第6項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し上げます。

申請者: 令和〇年〇月〇日 長岡 夕子 申請者との関係: 姉

引受人氏名: 新潟市中央区川岸町3丁目18番1号

引受人住所: 新潟市中央区川岸町3丁目18番1号

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署は本人自筆のもの(又は適正な記名)であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係ったことはありません。

引受人記入: 令和〇年〇月〇日 連絡先電話番号: 025(123)4567

生年月日: 明治・大正・昭和(平成) 令和7年3月12日

注意事項: 1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類を提示(出)してください。 2. この申請による旅券取得が日本国法令の罰則に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出した者も罰せられることがあります。

(別記第4号様式)